



生活指導だより

令和3年 12月14日
日置市立妙円寺小学校
生活指導部

優しい言葉をつかおう

2学期の始業式、校長先生から子どもたちへ「みんなで守ること」の一つとして「周りの人に優しい言葉をつかいましょう」という話がありました。まもなく2学期が終わろうとしています。子どもたちの言葉遣いについて、改めて全校で下のような指導を行いました。優しい言葉があふれる妙円寺小学校にしていきたいと思えます。御家庭でもお子様の言葉遣いについて、これからも見守りをよろしくお願ひします。

- ① 友達の悪口を陰で言わない。
- ② 名前や体型をからかう呼び名を絶対に言わない。
- ③ このような言動を言われたり、見たり、聞いたりしたときは、先生に相談する。

服装について

10月の生活指導便りでもお知らせしましたが、寒い時期の服装等について再度親子で御確認をお願いします。

- (1) 登下校時は標準服を原則とします。
 - 標準服、帽子、ネームをきちんとつけて登校する。
 - ・ ネーム：登校中は胸ポケットに入れるか、裏返しにする。登校後は表が見えるようにする。
- (2) 服装などの決まりを守ります。
 - 標準服上着について
 - ・ 寒い場合は、上着を着用する。
 - まだ寒い場合は、標準服の下にベストかセーター（紺・黒・白系。フード付は不可。ネームは上着に付ける。）を着用する。※上着を着ないで、ベスト着用だけで登校しない。
 - タイツ類は、黒・紺・白等の無地。（膝上タイツ、スパッツは着用しない）
 - 登下校時のみ、手袋・マフラー（長すぎないこと。ネックウォーマーも可）を着けてよい。靴箱で着脱し、校舎内で着用しない。耳あては着けない。
 - 使い捨てカイロを使ってよい。（ポケットから出さない。学校に捨てず家に必ず持ち帰る。）
 - 体調が優れない日は、長ズボン・ジャージズボン可（着用理由を担任に届ける。）
 - シャツの下に、首の部分までである下着は身に付けない。（Vまたは丸首の下着）
 - 座布団を使用する場合は、ひも付きでイスに固定できるようにする。ひざ掛けは持って来ない。

※ 学校としての基本的な考え方は上のおりですが、子どもによって寒さの感じ方はそれぞれです。御相談がある場合は、連絡帳等で担任に御連絡ください。
- (3) 体育の授業中は、体育服を原則とします。
 - 冬も、できるだけ体育服のみ着用する。（タイツ類は体育の時間は脱ぐ。）
- (4) 昼の掃除の時間は、上着を脱いで作業します。
- (5) 年間を通して、次のことは同じです。
 - ★ 靴下は、白・黒・紺などの無地かワンポイントとする。（くるぶしの隠れるものから膝下まで）
 - ★ 靴は華美でない色。運動に適したもの。